

2021年2月10日

各位

会社名 コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社  
 代表者 代表取締役社長 カリン・ドラガン  
 (コード番号 2579 東証第一部)  
 財務本部、ファイナンスオペ  
 レーションズ 兼 コントロー  
 ーズ 統括 部長  
 問合せ先 昆 聡  
 (Tel. 03-6896-1707)

### 業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2020年12月15日付で発表しました2020年12月期通期業績予想につきまして、本日発表の実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2020年12月期通期連結業績予想との差異 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上収益	事業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想 (A)	794,500	△3,600	△13,300	△9,400	△7,000	△39円03銭
今回発表 (B)	791,956	169	△11,722	△4,729	△4,715	△26円29銭
増減額 (B-A)	△2,544	3,769	1,578	4,671	2,285	
増減率 (%)	△0.3	—	—	—	—	
(ご参考) 前期連結実績 (2019年12月期)	890,009	11,447	△58,904	△57,895	△57,952	△322円22銭

※1 事業利益は、事業の経常的な業績を計るための指標であり、売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費を控除するとともに、その他の収益およびその他の費用のうち経常的に発生する損益を加減算したものであります。

※2 2020年12月に当社が保有するキューサイ株式会社の全株式を売却することを決定したため、2020年12月期において、同社及び同社の子会社の事業を非継続事業に分類しております。これに伴い、前連結会計年度の売上収益、事業利益および営業利益について、非継続事業を除いた継続事業の金額に組替えております。

#### 2. 差異の発生理由

2020年12月期の業績につきましては、前回発表(2020年12月15日)に対して、新型コロナウイルスによる事業活動への影響を軽減すべく、主力の飲料事業に注力し、ビジネスの抜本的改革の推進とさらなるコスト削減等により事業利益、営業利益、当期利益、親会社の所有者に帰属する当期利益は予想を上回りました。

(参考)

なお、当社のウェブキャストの決算説明会は2021年2月12日(金)13:30からを予定しております。

以上